

社会福祉関係功労者等の
広島県知事表彰を受賞しました

木野一丁目フレンド中津

問い合わせ 社会健康課 ☎2152

「みんな元気に楽しく」を合言葉に平成15年から活動している木野一丁目フレンド中津。代表の畠中博子さんに活動内容についてお話を伺いました。



活動をはじめたきっかけは？

「地域の繋がりを作りたい」その思いから、活動を始めました。活動を始めた当時は、地域の行事以外になかなか集まることがなかったので、気軽に交流できる場を作れたらと思い始めました。

どんな活動をしていますか？

現在は、18人で活動しています。月に2回ご飯をみんなで食べ、楽しく会話をしています。午後からは、手芸、映画の上映会などを実施しています。



また、同好会として月2回銭太鼓や踊りを練習し、施設で披露しています。銭太鼓や踊りは、皆さんから好評いただいています。

調理、銭太鼓、踊りなどは、ボランティアのメンバーそれぞれが得意なことを活かしています。

一つの分野だけでなく、さまざまな分野に挑戦し、幅広く活動しているところが木野一丁目フレンド中津の特徴だと思います。

長く活動を 継続する秘訣は？

「この活動を広めよう」という意識を一人一人が持っていることが、長く続ける秘訣だと思います。みんなが地域で声をかけあって、参加を呼び掛けています。

また、一人一人が楽しみながら活動している点も、活動を継続する秘訣だと思います。

活動への思いを 聞かせてください

活動に参加することが、家から地域に出ていくきっかけのひとつになればと思っています。

活動を通じて地域が元気になる、つながりを作り、そして自然と見守りができる環境をつくれたらと思っています。



活動について熱心に語る畠中博子さん